

## 専門紙・誌4社共同キャンペーン「地域から元気を 地方創生が生み出す未来」

## 「カリスマ添乗員」が見た地方創生の好事例

「浪速のカリスマ添乗員」の異名を持つ日本旅行「おもしろ旅企画ヒラタ屋」代表の平田進也氏。巧みな話術とユニークな演出で氏と行くツアーは毎回申し込みが殺到するなど関西を中心に絶大な人気を誇る。豊富な添乗経験を持つ平田氏に、全国各地の地方創生の取り組み事例や、地方における交流人口、定住人口拡大へのヒントを語ってもらった。

地方創生の成功事例。然ながらさんあり、キッネば行かない。大阪からだと、2時間かかる。その町の商工観光課の方から、道を案内、中国自動車道を、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。

## 平田進也氏（日本旅行「おもしろ」に聞く



「おもしろ」は、大阪からだと、2時間かかる。その町の商工観光課の方から、道を案内、中国自動車道を、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。

## 地方の何気ない日常も都会人には非日常

「おもしろ」は、大阪からだと、2時間かかる。その町の商工観光課の方から、道を案内、中国自動車道を、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。

「おもしろ」は、大阪からだと、2時間かかる。その町の商工観光課の方から、道を案内、中国自動車道を、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。自降してはるへ走らなければ、一度見てくださ」といふ兵庫豊多町。

観光経済新聞、塗料報知、農村ニュース、ハウジング・トリビュンの4紙誌は、2022年共同キャンペーン「地域から元気を 地方創生が生み出す未来」を展開しています。今、各地で芽吹いている地域活性化の動きを、観光業、農業、住宅・建設業などの視点でレポートします。

## 共同企画第4回

## 栗原市（宮城県）



松尾芭蕉と門人曾良が衣を掛けた松

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

既存の市街地にある商店街がシャッター通りとなっている状況が見られるようになって久しい。少子高齢化、後継者難、市街地外の大型ショッピングモールの開店など、要因はさまざまである。宮城県栗原市の中は、栗駒岩ヶ崎にある六町通りの商店街もその一例だ。奥州国道の城下町として栄え、戦後は近くの細倉鉱山の従業員として通った通人もシャッターが閉まったままの店が少なくない。そのかわりに個性派ショップの店が相次いでいる。画一的なモールとは異なった小さな店が面白さを魅せる商店街、閉まっているシャッターを逆手にとってアートを描くなど、独創的な取り組みを取っている。

## 域外の人材を受け入れ「協力隊」に

## 商店街の活性化へ、独創的な取り組み



情報の拠点でもあるカフェ「かいいめんこや」

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、



かいいめんこや 杉浦風ノ介

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、

栗原市は2005年4月に旧栗原郡の9町1村、栗原市、若柳町、栗駒町、高松町、一迫町、瀬峰町、鷺沢町、金成町、志波姫町、花山村、が広域合併して誕生した。宮城県の北西部に位置し、東西に長い地域となっており、東は登米市、南は大崎市、西は秋田県、北は岩手県に接している。栗原市の面積は804.97平方キロ、宮城県全体の11%を占め、県内の市町村の中で最も広い。また、人口はおよそ6万5千人で、



[https://www.kankokeizai.com/member\\_plan\\_list/](https://www.kankokeizai.com/member_plan_list/)